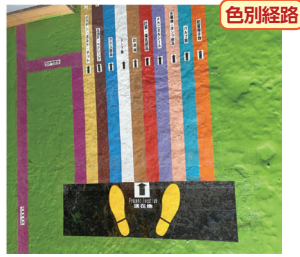


第4回人づくりコンテスト 予備品室の案内表示

優良賞



はじめて予備品を取りに来た人や外国籍労働者など、誰にでも予備品の置場が分かるように「保管場所案内図」と「色別経路」をカラーで表示した。「保管場所案内図」は部品ごとに色分けし、英語表示も併記している。「色別経路」でその部品の色のラインをたどっていき、置き場に到着できるようになっている。これまでは床にアルミテープを貼っていたが、剥がれやすく切れ端が危険でもあったため、ビーポップの保護フィルムを利用したところ、格段に剥がれにくくなったとのこと。

安全表示で 人づくり

ビーポップを活用した安全活動事例

第21回

日本サーファクタント工業株式会社（宇都宮事業所）

会社概要

●本社所在地：東京都中央区 ●設立：1956年 ●従業員数：223名 ●宇都宮事業所所在地：栃木県宇都宮市 ●工場竣工：1968年 ●宇都宮事業所従業員：157名（2022年3月現在） ●主な事業内容：化粧品・医薬品・食品および一般工業などの原料製造

5Sに安全表示自主活動を取り入れ 働く人々の安全意識向上に役立てる

東京都中央区に本社のある日本サーファクタント工業（株）は、日光ケミカルズ（株）を中心としてグローバル展開をするニッコールグループの製造部門を担う会社です。中でも宇都宮事業所は、化粧品や医薬品、食品などに欠かせない界面活性剤や油性成分などを世界に向けて生産している重要な生産拠点です。

同事業所では、安全衛生活動の中でも、5S、KYT、ヒヤリ・ハットなどの基本的な活動に長年地道に取り組んできました。昨年その活動の一環として作成した表示を「第4回安全表示人づくりコンテスト」に応募したところ、見事に優良賞を受賞されました。

そこで、同事業所の村田友次代表取締役専務と設備環境本部の横塚和司次長、そして実際にビーポップを使用されている別井由希子さんに、安全表示に関する取り組みについてお話を伺いました。

化学工場の事故は絶対に起こさない！ そのためには基本的な活動が大切

同社は「事業活動において内在するさまざまな安全衛生に関するリスクを継続的に低減し、全ての従業員が安全で健康的かつ快適に働けるようつとめます」という安全衛生方針のもと、従業員一人ひとりが危険を予知できる力を身に付けられるよう、安全活動を積み重ねてきました。毎月行われる5S巡視を中心に、第1水曜日にはヒヤリ・ハット報告で危険箇所の共有を行い、第3、4、5水曜日に行われるKYTではリスクレベル

3以上のものについてリスク低減活動を実施、さらに非定常作業の開始前にも必ずKYTを実施するなど、途切れることなく展開し続けています。

「化学工場ですから、一歩間違えば引火爆発する可能性があります。これは当事業所だけの問題ではありません。そのため、安全衛生活動の基本であるKYTやヒヤリ・ハット、5Sなどの活動を徹底して行っているのです」と村田専務はその意義と重要性を訴えます。

また、同事業所ではこうした基本的な活動に力を入れるだけでなく、最近では高年齢労働者の増加によるエイジアクシヨンの取り組みを実施して転倒災害を防止したり、コロナ禍によって集団での研修が実施困難になった高圧ガスや、危険物・有機溶剤に関する基礎知識講座をYouTube動画を利用して行うなど、新しい手法も積極的に取り入れて安全衛生活動を進化させています。

コンテスト受賞を機に 5S活動の重要性を再認識

同事業所では、5S活動の中でも、色別表示や予備品管理などの表示を作業者自身が工夫することで、安全性と作業効率の向上、予防保全につなげようという「職場自主活動」が活発です。中でも装置名板および付帯設備名称は現在、すべてビーポップで作成されているそうです。また、さまざまな装置・配管などへの表示をビーポップを活用して英語併記と色別管理に切り替えることで、日本語

ビーポップの活用例



工具置き場の姿勢き※は、これまではペンキで形を塗っていたが、これを全てビーポップによる写真表示とした。また、部署によって色分けされたマグネットをその工具の写真に貼ることで、どの部署が持ち出しているのかも一目瞭然となった。横塚次長はこの取り組みを事業所全体はもちろん、他の事業所へも横展開したいと働きかけている。



日本サーファクタント工業（株）
宇都宮事業所のみなさん

※撮影のために十分な感染症対策を行った上で一時的にマスクを外していただきました。

が分からない外国籍の労働者にとっても安全な職場づくりに取り組んでいます。同社の5S活動を推進している横塚次長は「今回初めてコンテストに応募し、優良賞として表彰されたことにより、5S活動が働く人々の安全意識の向上に役立つ人づくりでもあるという理解が広がったと思います。また、他社の安全に対する多彩な取り組みを知ることができ、刺激を受けました」と受賞の喜びを語ります。

実際に作品を作成した別井さんは「コンテスト受賞が本社で取り上げられ、そのことをきっかけに化学専門紙に記事が掲載されたのはとても励みになりました。今回の受賞を機に新機種を導入しましたので、さらに使いこなして、安全表示で人づくりの活動を広めていきたいと思っています」と力強く目標を語ってくれました。

※姿勢き：工具や治具などの整頓方法の一種。あらかじめ置き場の背景に工具などの形を描いておくことで、使用した工具を戻す際に、誰でもすぐに戻せるようにする。

お問い合わせ マックス株式会社 オフィスプロダクツ営業部 安全表示・人づくりコンテスト事務局

人づくりコンテスト

検索

TEL:03-3669-8108(代) Mail:anzen@max-ltd.co.jp